

科目名	現代建築論	英語科目名	Modern Architecture
開講年度・学期	平成28年度前期	対象学科・専攻・学年	建築学科5年
授業形態	講義A	必修or選択	選択
単位数	2	単位種類	学修
担当教員	豊川斎赫	居室（もしくは所属）	建築学科棟2階
電話	内線834	E-mail	toyokawa-s@小山高専ドメイン
授業の到達目標	授業の到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE基準
1 近代・現代建築のムーブメントを説明することが出来ること。	④	A	d-1
2 現代建築の発生過程について近代建築を参照し、説明出来ること	④	A	d-1
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
到達目標1、2ともに中間試験、定期試験の内容を評価60%で達成とする。 中間試験および期末試験は、自学自習課題の内容を含む。			
評価方法			
中間試験・定期試験において、60%以上の得点により達成とする。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目	自学自習時間	
1 授業時に指定する近代建築に関する資料を通読した後、聴講し、復習する。	以下のテーマの講義を行う		
	(1) オリエンテーション	4	
	(2) エンジニアの起源	4	
	(3) オットー・ワグナー	4	
	(4) アドルフ・ロース	4	
	(5) 表現主義の建築	4	
	(6) イタリア未来派	4	
	(7) ロシア・アバンギャルド	4	
	(8) アメリカ近代建築	4	
	(9) モデュロール	4	
	(10) アテネ憲章	4	
	(11) 『群像としての丹下研究室』(1章)	4	
	(12) 『群像としての丹下研究室』(2章)	4	
	(13) 『群像としての丹下研究室』(3章)	4	
	(14) 『群像としての丹下研究室』(4章)	4	
(15) 関連映像を用いた講義	4		
自学自習時間合計			60
キーワード	近代建築		
教科書	『群像としての丹下研究室』(オーム社)		
参考書	SD 選書		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	建築史		
現学年の関連科目	卒業研究		
次年度以降の関連科目	近代建築思潮史		
連絡事項			
なし			
シラバス作成年月日	平成28年2月22日作成		